

サッチェブをながめる
トゥレツポん



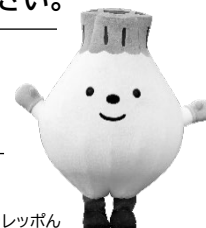
月刊 ウポポイ

白老町ウポポイから
季節の便りを毎月お届け。

12
[2024]
No.17

2024年もたくさんの応援、ご来場をいただきありがとうございました。
2025年の営業は1月4日(土)からです。皆様よいお年をお迎えください。

12月の営業 **開園時間** 9:00~17:00(最終入場 16:00)
休園日 2(月)、9(月)、16(月)、23(月)、29(日)、30(月)、31(火)



☆年末は28日(土)まで営業☆

ウポポイスタッフのひとこと ※文章の最後に「ひとこと」をくれたスタッフの《ボンレ(アイヌ語のニックネーム)》を書いています

アヌコロ アイヌ イコロマケル 国立アイヌ民族博物館	ヤイハノツカラ チセ 体験学習館	ウエカリ チセ 体験交流ホール	イカラ ウシ 工房
14日(土)から「 收藏資料展 」を開催します。当館の 收藏資料 の展示を通じて、博物館の活動の裏側をご紹介します！《 展示担当一同より 》	今冬の金・土曜日はオハウ 試食体験(有料・要予約) があります。あったかいオハウでほっこりと温まりましょう！《 ノカマトクより 》	鶴川で 伝承される病魔祓いの踊り「フッサ ヘロ」 を公開中です。皆で心を込めて踊っています。《 イワンクチャより 》	工房に 触れる展示物 として「 トンコリ 」が仲間入りします！興味のある方は 演奏体験 もどうぞ！《 ムカラより 》
「 收藏資料展 」博物館の裏側を知る テーマ展 。収集、保管、活用の話題を中心に、資料と共に 收藏庫 や X線CT の様子が公開。		テエタ カネ アン コタン 伝統的コタン	ウアイヌコロ ミンタラ 国立民族共生公園
		北海道に来て4回目の冬。「 しばれる 」と「 手袋をはく 」が自然に言えるようになりました！ しばれた体を温め にチセへお越しください！《 ヘチャカより 》	チキサニ広場に イルミネーション が登場。アイヌ文化にゆかりのある動物が浮かび上がっています。何が隠れているか探してみてください。《 ポロナイより 》

今月のイベント ※変更の場合がございます。最新情報はHPをご確認ください

週末 ・基本展示室**ギャラリートーク**(詳細は博物館HPを確認)

1(日) ・**チュプカムイノミ**(月初めの儀礼)

7(土) ・**札幌ウポポ保存会舞踊等披露**

8(日) ・**第7回テーマ展示「收藏資料展」(2025/2/16まで)**

14(土) ・「**收藏資料展**」**学芸員なりきり体験**
展示室でお話をきいてみよう①

14(土) ・**阿寒アイヌ民族文化保存会舞踊等披露**

15(日) ・「**收藏資料展**」**学芸員なりきり体験**
展示室でお話をきいてみよう②

21(土) ・**帯広カムイトウウポポ保存会舞踊等披露**

22(日)

最新情報はInstagramで発信中。

YouTubeではプログラムのPR動画をたくさん公開。

「ウポポイの今」は各SNSを要チェック！

◆ウポポイのアイヌ語◆

サッチェブ
sat cep

▲「サツ」にアクセント

干し魚

(サツ「乾く、乾いた」、チェブ「魚」)

サッチェブとは魚を乾燥させた保存食のことです。サッチェブを上手に発音する場合ちょっとしたポイントがあるので、ぜひウポポイへお越しいただきスタッフに聞いてみてくださいね！12月中旬頃からは実際にサッチェブを伝統的コタン屋外で見ることができます。そちらもお楽しみに！

※アイヌ語には地域によって方言差があります。

お問合せ

(公財)アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部
☎0144-82-3914

